

今 道子

Michiko Kon

- 1955年 神奈川県鎌倉市生まれ
1978年 創形美術学校版画科卒業後、東京写真専門学校で写真を学ぶ

受賞

- 1991年 第16回木村伊兵衛写真賞
1987年 第3回東川国際写真フェスティバル新人作家賞
1984年 神奈川県美術展美術奨学会賞

出版物

- 2011年 「IMPACT」 M/Light
1997年 「今道子」 光琳社
1997年 「Michiko Kon: Still Lifes」 アパチャー (英語版)
1996年 「KON BOX」 フォト・ギャラリー・インターナショナル & ナツラエリ・プレス
1991年 「EAT」 小学館 (改訂版)
1987年 「EAT」 アートワークスコミッティ

主な個展

- 2019年 「今道子」 巷房 (東京)
「蘇生するものたち」 フジフィルム スクエア 写真歴史博物館 (東京)
「Cannibal Feast」 ロバート・マン・ギャラリー (ニューヨーク)
- 2018年 「Recent Works 2018」 PGI (東京)
- 2017年 「Naturaleza Muerta」 メキシコ国立写真美術館 Fototeca (パチューカ、メキシコ)
「Michiko Kon」 ミシェル・ソスキネ・ギャラリー (マドリッド)
- 2016年 「Exposición fotográfica de Michiko Kon」 ベラクルス州立大学 (ハラパ、メキシコ)
- 2014年 「Recent Works」 フォト・ギャラリー・インターナショナル <以下 P.G.I.>
- 2012年 「IMPACT」 B GALLERY (東京)
- 2011年 「今道子」 巷房 (東京)
- 2010年 「今道子 铂金摄影作品展」 泰吉軒 (北京)
- 2009年 「Michiko Kon」 Michel Soskine Inc. (マドリッド)
- 2008年 「プラチナプリント・コレクション」 P.G.I. (東京)
- 2002年 「Michiko Kon」 台湾国際視覚藝術中心 (台北)
「今道子」 巷房 (東京)
- 1999年 「Michiko Kon: Still Lifes」 バーデン・ギャラリー (ニューヨーク)
「今道子」 巷房 (東京)
- 1998年 「Photographs 1998」 P.G.I. (東京)
「今道子 Still Life」 ギャラリーRaku、京都造形芸術大学 (京都)
- 1997年 「今道子写真展」 P.G.I.芝浦 (東京)

- 1996年 「今道子作品展 8x10 ポラロイドによる」 ポラロイド・ギャラリー（東京）
1995年 「Michiko Kon」 ロバート・マン・ギャラリー（ニューヨーク）
「Michiko Kon」 巷房（東京）
「Still Lives」 ギャラリーイシス（京都）
「Still Lives」 ピクチャー・フォト・スペース（大阪）
「Still Lives」 台北攝影藝廊（台北）
1994年 「Still Lives」 P.G.I.（東京）
1993年 「Michiko Kon: Still Lives」 ヴァージニア美術館（リッチモンド、アメリカ）
1992年 「Michiko Kon: Still Lives」 MIT リスト・ビジュアル・アーツ・センター（ケンブリッジ、アメリカ）
「今道子」 巷房（東京）
1991年 「EAT」 ミノルタフォトスペース（東京）
「今道子写真展」 パルコ・エキスポージャー（東京）
1990年 「EAT: Recent Works」 P.G.I.（東京）
1987年 「EAT」 コダックフォトサロン（東京）
1985年 「静物」 新宿ニコンサロン（東京）

主なグループ展

- 2019年 「Sleep with Fishes」 ロバート・マン・ギャラリー（ニューヨーク）
「Summer Exhibition」 ミシェル・ソスキネ・ギャラリー（マドリッド）
「移ろう民 - Inmigrantes」 京都場（京都）
2017年 「Birds in the Hand」 PGI（東京）
「私はここにいます」 サロン・ド・ヴェール（小諸）
「永遠の幻想・美の幻影」 六本木ストライプスペース（東京）
「Birds of a Feather」 ロバート・マン・ギャラリー（ニューヨーク）
2016年 「ものをみる」 PGI（東京）
2015年 「裸って何？」 新宿座（東京）
「ARTS & FOODS」 トリエンナーレ・ディ・ミラノ（ミラノ）
2013年 「日本の『妖怪』を追え！」 横須賀美術館（神奈川）
2011年 「飯沢耕太郎・今道子」 巷房（東京）
2010年 「Xからの手紙」 サロン・ド・ヴェール（長野）
「Gelatin Silver Session」 アクシス・ギャラリー（東京）
「二十世紀肖像 すべての写真はポートレートである」 東京都写真美術館（東京）
「オマージュ 種村季弘」 スパンアートギャラリー（東京）
2009年 「所蔵作品展 近代日本の美術【特集 今道子】」 東京国立近代美術館（東京）
「4人展」 Gallery 創陽（神奈川）
2008年 「Texas Collects Asia: Contemporary Art」 クロウ・アジア美術美術館（ダラス、アメリカ）
2006年 「魚のすがた展 -みる、釣る、喰らう、祈る-」 愛媛県美術館（松山）

- 2004年 「Imaging the West: Michiko Kon, Nikki Lee, Yasumasa Morimura and Tseng Kwong Chi」
 シェルダン・アート・ギャラリー（セントルイス、アメリカ）
 「中井英夫に捧げるオマージュ展」ギャラリーオキュルス（東京）
- 2003年 「Beyond the Surface - Japanese Style of Making Things」シンガポール美術館（シンガポール）
 フィリピン文化センター（フィリピン）に巡回
- 2003年 「日本写真史展」ヒューストン美術館（テキサス、アメリカ）
 「ブルガリア現代版画と日本」山梨県立美術館（甲府）
 「Japanese Photography」SK Josefsberg Studio（ポートランド、オレゴン、アメリカ）
- 2002年 「プラチナ・プリントの輝き」P.G.I.（東京）
 「こどもとおとなの美術入門 変身アート」群馬県立近代美術館（高崎）
- 2001年 「Illusion: Japanese Photography」Kulturhuset（ストックホルム、スウェーデン）
 デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、フィンランドで巡回展示
 「写真再発見 2」東京国立近代美術館フィルムセンター（東京）
- 2000年 「P.G.I.ギャラリーアーティスト展」P.G.I.（東京）
 「オマージュ ファン・ゴッホ -アルル ファン・ゴッホ財団所蔵」三鷹市美術ギャラリー（東京）
 「作品を読む - 目で読む、耳で読む、画面で読む」板橋区立美術館（東京）
- 1999年 「ヘルテン国際写真フェスティバル'99」（ヘルテン、ドイツ）
 「木村伊兵衛写真賞の軌跡」川崎市市民ミュージアム（川崎）
 「脱・現代美術教養論」板橋区立美術館（東京）
 「10 years」Center for Photographic Art（カーメル、カリフォルニア、アメリカ）
- 1998年 「Mirror Images: Women, Surrealism and Self-Representation」MIT リスト・ビジュアル・
 アーツ・センター（ケンブリッジ、アメリカ）
 「女性写真家による静物写真展」P.G.I. 芝浦
 「Waterproof」エキスポ '98（リスボン）
 「An Incomplete History: Women Photographers from Japan, 1864-1997」
 Visual Studies Workshop（ロチェスター、アメリカ）
 「女性写真家のまなざし 1945-1997」東京都写真美術館（東京）
- 1997年 「アートは楽しい8-複製時代」ハラミュージアムアーク（渋谷、群馬）
 「Japan Today: Art, Architecture and Design」応用美術博物館（ウィーン）
 「4th 北九州ビエンナーレ」北九州市立美術館（北九州）
 「わかってたまるか現代美術」板橋区立美術館（東京）
- 1996年 「Some Assembly Required」シカゴ美術館（シカゴ）
 「ニュー・ジャパニーズ・フォトグラフィ 1990's 無意識の共鳴」横浜市民ギャラリー（横浜）
 「日本の写真 内なるかたち・外なるかたち：第3部現代の景色」東京都写真美術館（東京）
 「神奈川アートアニュアル'96」神奈川県民ホールギャラリー（横浜）
 「木村伊兵衛写真賞にみる日本現代写真の系譜」東京都写真美術館（東京）
 「荒木経惟 今道子」Center for Photographic Art（カーメル、カリフォルニア、アメリカ）

- 1995年 「Texture & Touch」 アート・ギャラリー・オブ・ニュー・サウス・ウェールズ (シドニー)
 「Rituals and Transformations」 ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダ (オタワ、カナダ)
 「Beyond Recognition: Contemporary International Photography」
 ナショナル・ギャラリー・オブ・オーストラリア (キャンベラ、オーストラリア)
 「10/10/10」 ロバート・マン・ギャラリー (ニューヨーク)
 「JAPAN TODAY」 ルイジアナ近代美術館 (フムレベック、デンマーク)
 「木村伊兵衛写真賞 20 周年記念受賞作品展」 銀座ニコンサロン (東京)
- 1994年 「KARADA が ART になるとき」 板橋区立美術館 (東京)
- 1993年 「Fabricated Realities」 ヒューストン美術館 (テキサス、アメリカ)
- 1992年 「Representatives: Women Photographers from the Permanent Collection」
 アリゾナ大学センター・フォー・クリエイティブ・フォトグラフィー (ツーソン、アメリカ)
- 1991年 「Make Believe: Contemporary Photography from Japan」 フォトグラファーズ・ギャラリー (ロンドン)
 「アートは楽しい」 ハラミュージアムアーク (渋川)
- 1990年 「東京-TOKYO」 有楽町西武百貨店西武アートフォーラム (東京)
 「日本のコンテンポラリー：写真をめぐる 12 の指標」 東京都写真美術館 (東京)
 「Japanese Contemporary Photography」 パビヨン・デ・ザール (パリ)
 「脱走する写真」 水戸芸術館現代美術ギャラリー (水戸)
 「静物-ことばなき物たちの祭典」 静岡県立美術館 (静岡)
 「FOTOFEST」 ヒューストン・コンベンション・センター (ヒューストン)
- 1989年 「The Hitachi Collection of Contemporary Japanese Photography」
 アリゾナ大学センター・フォー・クリエイティブ・フォトグラフィー (ツーソン、アメリカ)
 「151 目の写真展」 ハイネッケン・ビレッジ・ギャラリー (東京)
 「TORINO PHOTOGRAFIA」 (トリノ)
 「New Age New Art Exhibition」 伊勢丹新宿店 (東京)
 「The Hitachi Collection of Contemporary Japanese Photography」
 アリゾナ大学センター・フォー・クリエイティブ・フォトグラフィー (ツーソン)
 「写真新世紀展」 六本木 WAVE Store Days (東京)
- 1988年 「写真で語る展」 東京芸術大学陳列館 (東京)
 「Peace By Peace」 ギンザ・グラフィック・ギャラリー (東京)
 「Japanese Women Photographers」 Lehigh University Art Gallery (フィラデルフィア)
- 1984年 「日本グラフィック展」 パルコギャラリー (東京)
 「15 人の様相展」 鎌倉市民ギャラリー (神奈川) (83、82 年も出品)
- 1979年 「芸術としての写真、写真としての芸術」 ギャラリー芝 (横浜)

パブリックコレクション

- 東京国立近代美術館 (東京)
 カナダ国立美術館 (オタワ、カナダ)
 東京都写真美術館 (東京)
 シカゴ美術館 (シカゴ、アメリカ)
 プリンストン大学美術館 (プリンストン、アメリカ)



ヒューストン美術館（テキサス、アメリカ）

ジョージ・イーストマン博物館（ロチェスター、アメリカ）

アリゾナ大学センター・フォー・クリエイティブ・フォトグラフィー（ツーソン、アメリカ）

オーストラリア国立美術館（キャンベラ、オーストラリア）

ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館（シドニー、オーストラリア）

板橋区立美術館（東京）

クィーンズランド・アート・ギャラリー（ブリスベン、オーストラリア）

MIT リスト・ビジュアル・アーツ・センター（ケンブリッジ、アメリカ）

クロウ・アジア美術美術館（ダラス、アメリカ）

アルル・ヴィンセント・ヴァン・ゴッホ財団美術館（アルル、フランス）